



岡山市消防局

OKAYAMA FIRE DEPARTMENT

岡山市 の 概要

岡山市は、中国地方の南東部に位置し、中国山地を背に風光明媚な瀬戸内海に臨む岡山県の政令指定都市です。本市は近畿と九州を結ぶ東西軸と、山陰と四国をつなぐ南北軸のクロスポイントに位置し、古くから海運交通の要衝として知られています。また、瀬戸内特有の温暖な気候に恵まれ、マスカットやピオーネ、白桃といったフルーツの名産地となっています。

本市の特色として、市内中心部には宇喜多秀家が築城した岡山城や日本三名園である岡山後楽園を擁し、中高層ビルが立ち並ぶ一方で、郊外にはのどかな田園地帯や中山間地域が広がっています。そのほかにも、日本三大奇祭の一つで「はだか祭り」の名称でも知られる西大寺会陽や、「『桃太郎伝説』の生まれたまち おかやま～古代吉備の遺産が誘う鬼退治の物語～」が日本遺産に認定されるなど、歴史と文化が薫り、豊かな自然と調和したまちづくりを行っています。

そのような中、本市では平成28年度に「岡山市第六次総合計画」を策定し、「未来へ躍動する桃太郎のまち岡山」を都市づくりの基本目標に掲げています。消防局においても市民の安全・安心を確保すべく、職員一丸となって消防体制の充実強化を図っています。



目次 Contents

岡山市の概要	1
消防局の概要	3
消防車両	5
火災	6
救助	7
指揮	8
救助	9
災害	10
航空	11
火災予防	12
消防団	13
市民とともに	14

消防局の概要

岡山市消防局は、消防組織法施行により、昭和23年6月に岡山市消防団のうち、常備消防部を解消したのち、岡山市消防本部として1消防本部1署6派出所、職員数97人、消防車両7台で発足しました。その後、周辺市町村との合併や消防事務の受託に伴い消防力の整備充実を重ね、令和3年4月現在、5消防署1分署13出張所1救急ステーション、職員の条例定数814人で災害から市民の安全・安心を守る消防業務に取り組んでいます。

» 消防局について

消防局内全体における、業務計画の策定や組織運用などを行います。

消防企画総務課

企画調整、職員の福利厚生、法制執務、消防用財産の管理、予算及び決算、給与、人事、研修、採用試験、消防団事務など

予防課

火災統計、火災予防の広報、消防用設備等の設置指導、防火対象物の違反是正、危険物関係の許可など

警防課

警防計画、車両・機械器具装備、消防救助訓練、ヘリコプターの運用など

救急課

救急統計、救急訓練、応急手当の普及啓発、救急救命士の再教育など

情報指令課

119番通報の受付、出動指令、無線統制、指令システムの管理など

» 消防署について

それぞれの管轄区域内における、警防・救急活動や防火対象物の立入検査などを行います。

北消防署

- 番町分署
- 津高出張所
- 御津出張所
- 建部出張所
- 今出張所

中消防署

- 倉田出張所
- 竜操出張所

東消防署

- 上道出張所
- 可知出張所
- 瀬戸出張所

西消防署

- 高松出張所
- 吉備中央出張所
- 足守救急ステーション

南消防署

- 妹尾出張所
- 瀬崎出張所

» 岡山市消防局の管轄区域(令和3年4月現在)

消防事務受託している吉備中央町を含む1,058.73km²の区域を管轄しています。



» 消防職員の階級



消防司監



消防正監



消防監



消防士長

消防士

消防車両

岡山市消防局は、一般的な消防車や救急車をはじめ、高度救助資機材を積載した救助工作車やはしご車、総務省消防庁から無償使用として配備されている、NBC災害や大規模な自然災害にも対応可能な大型特殊車両など、さまざまな車両を保有しています。消防車両は地域の実情に応じて、各消防署所に適正に配置し、充実した消防体制を確立しています。

Fire Engines



▲ 指揮車



▲ タンク車



▲ ポンプ車



▲ 救助工作車



▲ 小型化学車



▲ はしご車



▲ 特別高度工作車



▲ 震災工作車



▲ 水難救助車



▲ 津波・大規模風水害対策車
【水陸両用バギー】



▲ 重機搬送車
【重機】



▲ 救急車



▲ 拠点機能形成車



▲ 水そう車



▲ 大型除染システム搭載車

われわれ消防職員は市民を火災の脅威から守るために、迅速に火災現場に出動し、逃げ遅れた人の救出活動や消火活動を行います。隊員は機能性や視認性に優れた赤色の防火服を着装し、訓練で鍛えた技術と最新の消防機器を駆使して、市民の生命・身体・財産を守ります。

火災



▲火災建物に対して放水している様子



▲救出訓練を実施する消防隊員



▲放水訓練を実施する消防隊員



▲はしご車を用いた消防訓練



▲火災建物に進入している様子

Fire Disaster

救助

Rescue



特別高度救助隊【ハイパースキューおかやま】

経験豊富な特別救助隊員の中から選抜された24名の隊員で構成された救助隊です。西日本最大級の屋内訓練施設を有する北消防署に配置しています。通常の災害はもとより、地震等の大規模災害や特殊な災害にも対応できるように、特殊車両や高度救助資機材を保有しています。



火災や交通事故のみならず、海や川での水難事故、土砂災害等の自然災害などの多様な災害において、人命救助を任務とし、活動を行います。

岡山市消防局では、特別高度救助隊1隊と特別救助隊4隊を、市内5消防署へ配置し、救助を必要とする災害の対応に備えています。

管轄区域内だけでなく、県内外の他都市において甚大な被害を及ぼす大規模災害が発生したときにも、応援部隊として被災地へ出動することがあります。また、海外の被災地にも国際消防救助隊(IRT)として出動し、警察や海上保安庁などと共に連携して活動を行います。

緊急消防援助隊 Emergency Fire Response Teams

被災地の消防力のみでは対応困難な大規模災害などが発生した際、全国の消防本部から集結して消防活動にあたる専門部隊です。岡山市消防局においても、これまで多くの消防車両・隊員を被災地へ派遣し、人命救助活動を行っています。



国際消防救助隊 International Rescue Team of Japan Fire-Service

海外で発生した大規模災害に対して、被災国からの要請に基づき派遣される消防救助隊です。岡山市消防局にも国際消防救助隊に登録されている隊員がいます。



Disaster Relief

災害応援

航空

Aviation Corps



▲消防ヘリコプター「ももたろう」
(川崎式BK117C-2)



▲林野火災に出動し、上空から消火活動を行う様子



▲雪山での救助訓練



▲ホイスト装置による要救助者
のピックアップ

岡山市消防航空隊は、岡南飛行場の敷地内に基地を構え、操縦士や整備士を含む航空隊員により、構成されています。ヘリコプターによる機動性を最大限に活かし、地上からの接近が困難な場所での救助活動や上空からの消火活動、さらに緊急性の高い傷病者を医療機関へ空路搬送するなど、空から市民とまちを守ります。



▲移動タンク貯蔵所の立入検査



▲建築物の立入検査



▲火災予防戦隊マモルンジャーによる
火災予防広報



▲住宅用火災警報器の広報



▲火災原因調査

火災 予防

Fire Prevention

消防団

Volunteer Fire Corps

岡山市消防団は、岡山市内の2つの警防団が解散した後、昭和22年11月に常備消防部と16分団（常備部員96人、分団員874人）で発足しました。そして令和3年4月現在、1団17方面隊99分団、団員の定員4,660人で構成されており、消防職員とともに消火活動を行うだけでなく、応急手当講習や防火意識向上のための普及活動を行うなど、地域住民のために活動しています。

安全・安心なまちづくりのためには、市民の方々の協力が必要不可欠です。消防出初式や火災予防広報等を通じて積極的にふれあう中で、一人ひとりの防火・防災意識の向上を図り、市民とともに災害に強い岡山市を目指します。

市民とともに



▲消防出初式



▲少年消防クラブの消防一日体験

岡山市消防団の組織

消防団本部		1本部
北地区	第1方面隊	7分団
	第2方面隊	8分団
	第3方面隊	4分団
	第4方面隊	5分団
	第1方面隊	4分団
西地区	第2方面隊	7分団
	第3方面隊	9分団
	第1方面隊	6分団
中地区	第2方面隊	5分団
	第1方面隊	9分団
	第2方面隊	6分団
	第3方面隊	5分団
東地区	第4方面隊	4分団
	第1方面隊	6分団
	第2方面隊	5分団
	第3方面隊	6分団
南地区	第4方面隊	3分団
	計	17方面隊 99分団
	定 員	4,660人



▲放水訓練



▲応急手当講習



▲ポンプ車操法訓練



▲女性防火クラブによる火災予防広報



▲岡山市民デー



▲ロープ渡り体験



▲消火体験



▲岡山市消防音楽隊による市民ふれあいコンサート



OKAYAMA FIRE DEPARTMENT



LINE
スタンプ
はじめました!
詳細は▶



LINE
スタンプはこちら



岡山市消防局公式
Instagramはこちら



岡山市消防局公式
Facebookはこちら



岡山市公式
YouTubeはこちら



岡山市消防局
ホームページはこちら

岡山市消防局
OKAYAMA FIRE DEPARTMENT

〒700-8544 岡山市北区大供一丁目1-1
TEL : 086-234-0119 (代表) FAX : 086-234-1059